



SAP Ariba 

機能の概要

ハンガリーの請求書のオンラインレポート

Stefan Tuerke、SAP Ariba
一般提供予定: 2018 年 8 月

CONFIDENTIAL

 **Run Simple**

機能の概要

新機能: ハンガリーの請求書のオンラインレポート

実装の難易度



やや複雑

関連する地域



国固有

お客様の課題

SAP Ariba でこの課題に対応

実現される主なメリット

サプライヤは、付加価値税総額 100,000 HUF 以上の国内請求書を、地域の税務当局が運用するオンラインシステム (NAV) にレポートする必要があります。

Ariba では、サプライヤが法規制を遵守するために必要なレポート機能を提供しています。

2018 年 7 月からの新しい規制に従い、バイヤーが Ariba Network サプライヤから電子請求書を受信できます。

ソリューション領域

実装に関する情報

前提条件および制限事項

業務的購買/Ariba Network (Commerce Automation/電子請求)

この機能は、通常の設定で「オン」になっています。この機能を利用するため、Ariba による処理は必要ありません。

Ariba Network サプライヤは、ハンガリーの「リーガルプロフィール」を設定し、NAV オンラインシステムから提供された技術ユーザー認証情報を追加する必要があります。

Commerce Automation を導入する必要があります。サプライヤには、付加価値税総額 100,000 HUF 以上のハンガリー国内の請求トランザクションが必要です。

機能の概要

新機能: ハンガリーの請求書のオンラインレポート

詳細な機能情報

2018 年 7 月 1 日より、ハンガリーのサプライヤが、付加価値税総額 100,000 HUF 以上の請求書を、税務当局から提供されるオンラインシステム (NAV オンラインシステム) にレポートする必要があります。SAP Ariba では、7 月 6 日より、この義務をサポートしています。

税要件の背景

- 付加価値税額 100,000 HUF 以上のすべての請求書を、NAV システムにレポートする必要があります。
- 国内請求書 (サプライヤとバイヤーの付加価値税/税 ID がハンガリーの ID) のみに関連します。
- 請求システム (ここでは Ariba Network) でレポートを実行する必要があります。
- 新規要件は、ハンガリーの既存要件 (上位要件) には影響しません。

ソリューション詳細

- Ariba Network サプライヤに対し、2018 年 7 月 6 日よりオンラインレポート機能が提供されます。
- SAP Ariba によって、NAV システムに必須データが自動レポートされます。
- SAP Ariba では、付加価値税総額のしきい値を下回る請求書はレポートされません。
- サポートされているプロセスは、請求書 (注文書/非注文書) および明細レベルのクレジットメモです。
- サプライヤは、Ariba Network でハンガリーのリーガルプロフィールを有効化する必要があります (請求書番号範囲の作成、付加価値税/税 ID の入力など)。
- サプライヤは、NAV システムで技術ユーザーを作成し、Ariba Network に技術ユーザー認証情報を入力する必要があります。

現在の制限

- この機能は、7 月 6 日より利用可能です。取り消しおよび技術的廃止プロセスは、2018 年 9 月より提供予定です。

価格設定

オンラインレポート機能について、バイヤーまたはサプライヤに対する追加費用は発生しません。

Ariba バイヤーへの影響

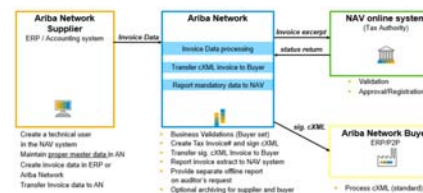
- バイヤーは、この機能または税要件 (サプライヤ要件) による技術的な影響を受けません。
- バイヤーの変更作業はありません。
- バイヤーは、要件および AN で提供される機能について、サプライヤに通知する必要があります。

リスク

- サプライヤは、ハンガリーにおける電子請求プロセスに Ariba Network を使用する場合、同じ請求書に対し別のシステム (ERP システムなど) からレポートが追加で実行されないようにする必要があります。実行されると、監査で問題が発生する場合があります。
- SAP Ariba では、監査での問題を回避するため、ハンガリーの請求書を送信する前に、サプライヤおよびバイヤーマスタデータ (付加価値税 ID、税 ID、付加価値税率など) を検証 (および必要に応じて修正) することを強く推奨しています。

アーキテクチャ

- Ariba が必要な XML の抜粋を作成します。
- Ariba が NAV システムに直接レポートします。
- Ariba は、NAV システムでサプライヤが作成する技術ユーザー認証情報を使用します。



Ariba Network ソリューションの価値

- ハンガリーでの Ariba Network の使用により、サプライヤが法的整合性を維持することをサポートします。

? 有効化の方法

- サプライヤは、Ariba Network でハンガリーの「リーガルプロフィール」を有効化し、必須データ (請求書番号範囲など) を入力する必要があります。
- サプライヤは、Ariba Network のリーガルプロフィールに NAV アカウントで作成された技術ユーザー情報を追加する必要があります。

オンラインレポート要件

ハンガリーの電子請求書処理

コンテキスト

2018 年 7 月 1 日より、すべての B2B サプライヤが、請求書コンテンツ（税請求書のサブセット）を、ハンガリー国家税および関税局が運用するオンラインシステム（NAV: Nemzeti Adó- és Vámhivatal）にレポートする必要があります。

この処理は、付加価値税額 100,000 HUF（321 ユーロ、請求合計金額およそ 1,190 ユーロ）以上のすべての国内（国内登録付加価値税 ID）請求書に対して必要です。

レポートは、請求書の発行後、即時に自動で実行する必要があります。

レポートは、請求ソフトウェア（= Ariba Network）で実行する必要があります。

その他すべてのハンガリー固有のプロセス（Ariba による請求書番号の発行とオフライン請求書レポート）はこれまでどおりであり、影響を受けません。

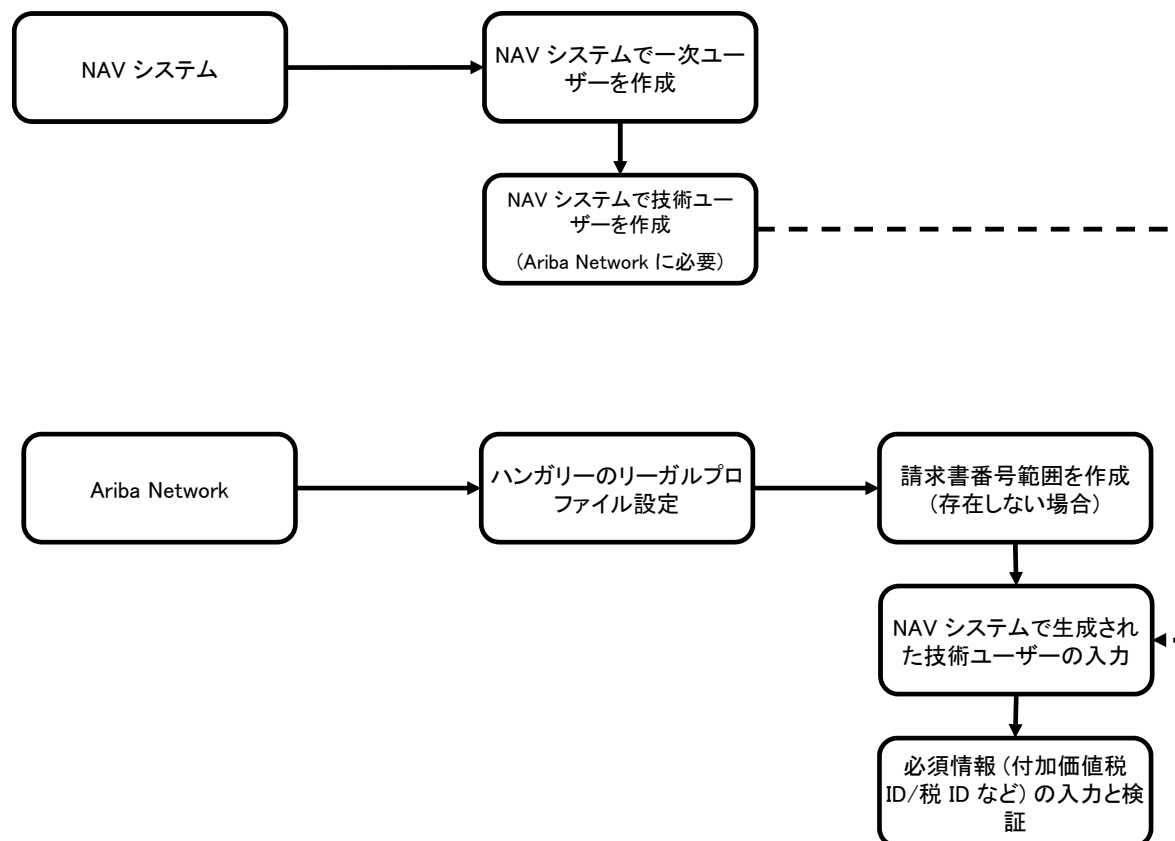
状況とコンセプト

- この機能は、Ariba Network 内のすべてのハンガリーサプライヤに対し、7 月 6 日より提供されています。AN の機能を利用するには、サプライヤが NAV で運用されるオンライン請求プラットフォーム（サプライヤが設定する必要あり）にアカウントを持っている必要があります。こちらを参照してください。
- この機能は、サプライヤが Ariba Network でハンガリーのリーガルプロファイルを有効化し、NAV オンライン請求プラットフォームへのアクセスを可能にする技術認証情報を入力すると有効化されます。こちらを参照してください。
- この機能/オンラインレポートは、バイヤーには影響しません（たとえば、統合には影響せず、新しいファイルやメッセージなどありません）。
- 制限：取り消しおよび技術的廃止プロセスは、7 月のリリースではサポートされておらず、8 月より提供予定です。
- 税請求書の発行（Ariba Network を使用した標準プロセス）に Ariba Network が使用される場合、サプライヤは別のシステム（ERP システムなど）で同じレポートが実行されないようにする必要があります。実行されると、税の問題が発生する可能性があるためです。

機能を有効化する 2 つの手順

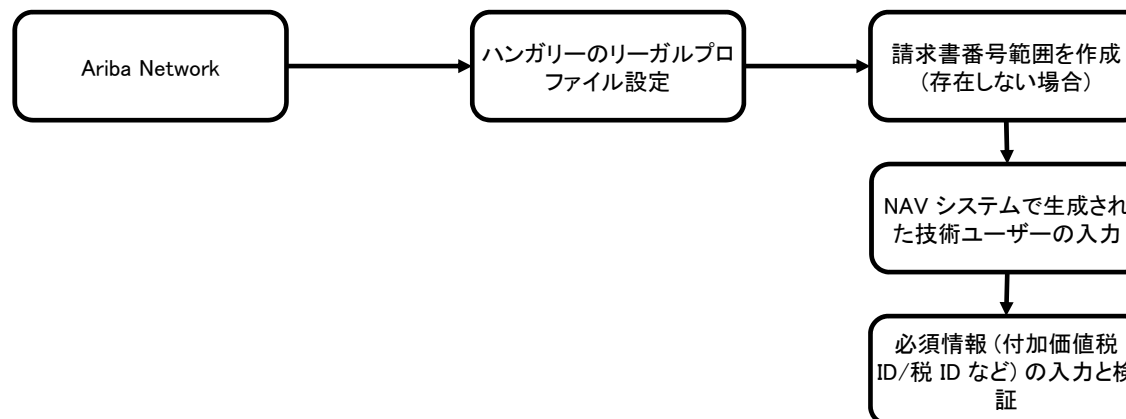
付加価値税総額が 100,000 HUF 以上の請求書を生成するには、以下のアクションが必要です。

手順 1



手順 2

7 月 6 日 (システム切り替え日) より利用可能



NAV オンラインシステム登録 (サプライヤーグループファイルの一部)

Financial Information

Tax Invoice Number Range Management: ⓘ

	Initial Tax Invoice Number	Current Tax Invoice Number	Final Tax Invoice Number	Active
☐	1	12	1000	0
☐	2000	2038	3000	1

ActivateDeleteCreate

Access information to the Online Invoice Platform operated by NAV

Enter the technical user information that you have configured during your registration process in the NAV-system here, in order to enable Ariba to report your invoice data. ⓘ

Technical User ID:

Password:

Signature Key:

Replacement Key:

For invoices with a total VAT amount equal to or higher than 100.000 HUF, Ariba will submit invoice information to the Online Invoice Platform operated by the Hungarian Tax and Customs Administration (NAV; Nemzeti Adó- és Vámhivatal). Ariba will not report invoice data for invoice with a total VAT amount below 100.000 HUF. Make sure that you do not report of the same invoice data from any other system (e. g. ERP system) to avoid double booking of data at the NAV. Ariba may change the threshold (currently 100.000 HUF) if Ariba becomes aware of a regulatory change. You may contact the Ariba customer support to adjust the threshold applicable to your invoices if you do not accept the current threshold maintained by Ariba.

SaveClose

NAV オンラインシステムでの登録の詳細は、[こちら](#)をご覧ください。

電子請求書諸条件センターへの言語の追加

Countries for which Ariba uses different invoicing processes

Ariba supports invoicing processes for the following countries. Suppliers on the Ariba Network authorize the use of different methods in relation to the electronic signing and/or issuance for each list.

LIST A: Austria, Belgium, Bulgaria, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hong Kong, Hungary, Ireland, Italy, Latvia, Luxembourg, Netherlands, Norway, Poland, Romania, Slovakia, South Africa, Spain, Sweden, Switzerland, United Kingdom.

LIST B: Brazil, Chile, Colombia, Mexico.

LIST C: Australia, Canada, Japan, New Zealand, United States of America.

LIST D: India, Malaysia, Singapore, United Arab Emirates.

"Third Party E-Invoice Facilitators" as referenced in the Terms of Use

LIST 1:

- Trustweaver AB (<http://www.trustweaver.com>): all countries listed in LIST A.

- **Hungary** (when configured by the supplier): 'Online Invoice Platform' operated by the Hungarian National Tax and Customers Administration (NAV).

LIST 2:

- Acepta SA Chile in LIST B.

- Edicom (<http://www.edicomgroup.com>): Mexico in LIST B.

- Carvajal Tecnología y Servicios S.A.S.: Colombia in LIST B.

NAV オンラインシステムへの XML レポートの内容

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<Invoice xmlns="http://schemas.nav.gov.hu/OSA/1.0/data"
xmlns:xalan="http://xml.apache.org/xalan"
xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
xsi:schemaLocation="http://schemas.nav.gov.hu/OSA/1.0/datahttp://schemas.nav.gov.hu/
OSA/1.0/data/invoiceData.xsd">
<invoiceExchange>
<invoiceHead>
<supplierInfo>
<supplierTaxNumber>
<taxpayerId>12342659</taxpayerId>
</supplierTaxNumber>
<supplierName>hungaryAddress</supplierName>
<supplierAddress>
<simpleAddress>
<countryCode>HU</countryCode>
<postalCode>7163</postalCode>
<city>Budapest</city>
<additionalAddressDetail>jUnitDummy</additionalAddressDetail>
</simpleAddress>
</supplierAddress>
</supplierInfo>
```

```
<invoiceData>
<invoiceNumber>120703</invoiceNumber>
<invoiceCategory>NORMAL</invoiceCategory>
<currencyCode>HUF</currencyCode>
<invoiceAppearance>ELECTRONIC</invoiceAppearance>
</invoiceData>
</invoiceHead>
<invoiceLines>
<line>
<lineNumber>1</lineNumber>
<advanceIndicator>>false</advanceIndicator>
<lineDescription>ddd</lineDescription>
<quantity>10</quantity>
<unitOfMeasure>EA</unitOfMeasure>
<unitPrice>100000.09</unitPrice>
</line>
</invoiceLines>
<invoiceSummary>
<summaryNormal>
<invoiceNetAmount>1100000.91</invoiceNetAmount>
<invoiceVatAmount>100000.01</invoiceVatAmount>
<invoiceVatAmountHUF>100000.01</invoiceVatAmountHUF>
</summaryNormal>
</invoiceSummary>
</invoiceExchange>
</Invoice>
```


Ariba Network「請求ソフトウェア」に関する情報

Ariba Network を使用して請求書を作成するサプライヤは、「請求書作成システム」に関する以下の情報が必要になる場合があります。しかし、Ariba Network またはそれを使用するサプライヤについて、一般的な登録要件は存在しません。

- サプライヤ名: Ariba Network
- ソフトウェア ID: SAPARIBA-AN-201807
- 開発者名: SAP SE
- 開発者付加価値税 ID: DE 143454214
- 販売者名: SAP Hungary Ltd. など
- 販売者の付加価値税 ID: 12342659-2-44 など
- システム名: SAPARIBA-AN-201807
- システムへのアクセス: <https://service.ariba.com/Supplier.aw>

NAV オンラインシステムでの登録に関する情報

ハンガリーに所在する会社は、すでに NAV オンラインシステムでアカウントが設定されており、NAV システムに代理でアクセスするために Ariba Network で必要なデータの生成/収集方法を把握している必要がありますが、以下に有用なリンクと追加ドキュメントをいくつかご紹介します。Ariba では、サードパーティアプリケーション（ここでは NAV オンラインシステム）におけるアカウントの設定について、サプライヤをサポートできないことにご注意ください。

- 技術ユーザーの登録方法の説明を含む NAV オンライン請求書登録ビデオ: https://youtu.be/1mcm_027-Cs
- **テストシステム**登録ページ: <https://onlineszamla-test.nav.gov.hu/regisztracio/start>
- **本稼動システム**登録ページ: <https://onlineszamla.nav.gov.hu/>

Ariba では、NAV システムに必要な技術ユーザーの設定方法に関する非公式のドキュメントを作成しました。このドキュメントは、以下で提供されています

https://sap-my.sharepoint.com/:w:/p/s_tuerke/EZPu6uF8L4ROkvnsv_8Oqg8BYsgQNsdC19OKxAUH7WlcEQ?e=Rafftb

NAV システムにレポートされた請求書の [履歴] タブ

Ariba Network で NAV 認証情報が更新され、かつ Ariba Network で生成された国内請求書の付加価値税総額が 100,000 HUF 以上である場合、NAV へのレポートは自動的に実行されます。[送信トレイ]/[請求書] の [履歴] タブで、サプライヤは NAV システムへの請求書レポートの詳細を確認できます。現在、[送信トレイ] の請求書概要では、NAV トランザクションは直接表示されません。

ドキュメントが NAV システムに正常にレポートされました

History			
Status	Comments	Changed By	Date and Time
	The invoice was successfully received.	NAV Registered HU Supplier	26 Jun 2018 6:36:51 AM
	This document has been digitally signed.	LegalizationDispatcher-100989067	26 Jun 2018 6:37:02 AM
	This document has been digitally verified.	LegalizationDispatcher-100989067	26 Jun 2018 6:37:04 AM
	Document has been converted from InvoiceDetailRequest to NAVInvoice successfully.	ANDocumentOutProcessor-100961011	26 Jun 2018 6:37:13 AM
	Digital signature is requested for this document with From country HU and To country HU	ANCXMLEOutDispatcher-100958004	26 Jun 2018 6:37:13 AM
	Document sent to partner with external identifier 27GZL6QOLW5K.	ANDocumentOutDispatcher-100989008	26 Jun 2018 6:37:18 AM
	Document has been converted from NAV to InvoiceDetailRequest successfully.	ANDocumentDispatcher-100970012	26 Jun 2018 7:08:35 AM
	Invoice signature result - 200 - OK - The document was digitally signed and validated successfully.	ANCXMLEDispatcher-100958002	26 Jun 2018 7:08:40 AM
	Document was queued for archiving	LegalizationDispatcher-100989067	26 Jun 2018 7:08:44 AM

トランザクションの NAV 参照コード